

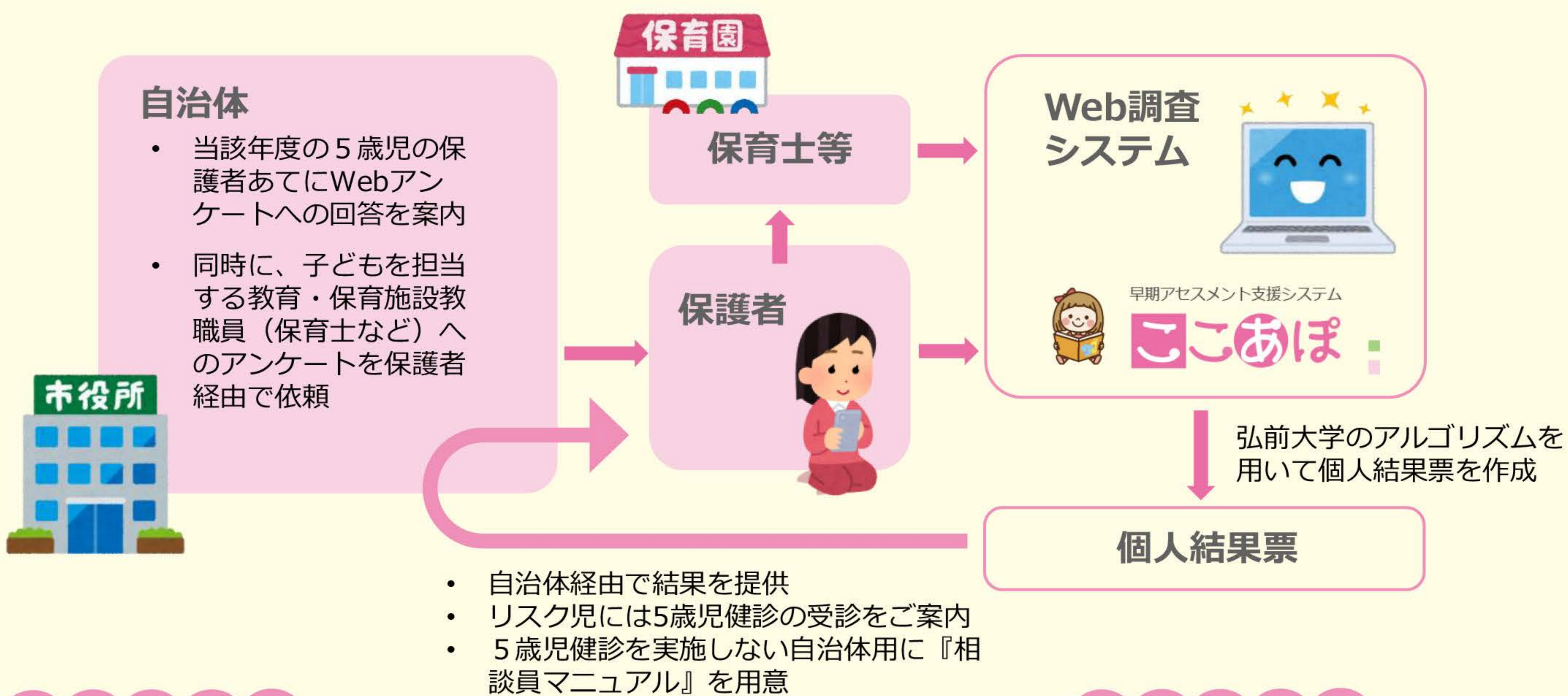


Web調査の結果から、発達障害の早期発達支援の実現を支援します！

- 株式会社サーベイリサーチセンターは、国立大学法人弘前大学の研究成果を活用し、発達障害の早期アセスメントと早期発達支援を可能とするWeb調査ツール「ここあぽ」を提供いたします。
- 「ここあぽ」は、5歳児の保護者、教育・保育施設教職員（保育士など）へのアンケート調査（Web調査）結果から、自閉スペクトラム症（ASD）、注意欠如・多動症（ADHD）などの発達障害についての早期アセスメントを可能とする「個人結果票」を作成することができます。
- 自治体の保健センター、医療機関、幼稚園や保育園など、子どもと接する多様な現場でご活用いただけます。

プロセス

下図は、自治体単位で、当該年度の5歳児を対象としてWeb調査を実施する場合の基本的な流れです。



個人結果票

マニュアル

- ・ 個人結果票を用いた個別支援の際に役立つ『相談員マニュアル』をご用意しています。
- ・ 自治体（保健センター）、医療機関などの現場でご活用いただけます。

連絡先

(研究機関)



(調査実施機関)



Web Site : <https://www.surece.co.jp/>

(お問い合わせ先)

株式会社サーベイリサーチセンター

TEL 052-561-1251

E-mail : yama_y@surece.co.jp

担当：名古屋事務所（山村）

5歳児発達健診（予備調査）

おなまえ 性別 ID

個人結果票

子どものこころの発達の様子を可視化できるツールです！

早期アセスメント支援システム

ここあぽ

結果の見方

この結果は、ご回答いただきましたアンケートをもとに作成しています。項目ごとに、5歳児の平均と比較したものを、以下の記号で示しました。

記号の見方

- 平均以上、または平均範囲の個性やうまくできている状態
- ◇ 平均よりやや個性的、多少うまくいかないことがみられる
- ☆ 個性が強く個性が強い、うまくいかないことがみられる
- ★★ 個性が強く配慮が必要、うまくいかないことが多い（または☆☆）

①子どもの行動面の個性・特性

項目	★★ ☆ ◇ ○	コメント
他の人とのやりとり	★★	独特の理解や表現の仕方があり、個性への配慮や具体的なやり方を学ぶ機会があるとよいです。
集中力	☆	人をみたり話を聞くときでも気が散りがちで、聞けていない場合があるかもしれません。
落ち着き度	★★	動きまわったりしゃべりすぎてしまうことが多く、じっとしているのが苦手かもしれません。
体のバランス	★★	体の動きがぎこちなくなってしまうかもしれません。
手先の器用さ	☆	少し不器用で細かい作業は苦手かもしれません。
てきぱき度	◇	動くときには、おおむねてきぱきと動けるようです。

②子どもの生活への適応、子育ての大変さ

項目	★★ ☆ ◇ ○	コメント
きもちの安定	☆☆	気持ちが乱れやすいかもしれません。
困らせる行動	◇	困った行動をすることもあるようです。
思いやり行動	○	他の人への気遣いや優しさがみられます。
生活の困り感	☆☆	生活ではうまくいかない様子が多いようです。
子育ての大変さ	★★	子育ての大変さがとても強く、負担感が大きいようです。
こだわり、不注意、多動	★★	こだわりの強さや不注意な様子、あるいは気持の切り替えが苦手な面があるかもしれません。

お子さんの様子

個性

- 人とのやりとり (社会的)
- 落ち着き (行動の安定)
- 体の動かし方 (身体運動)

生活でうまくやれている様子 (生活適応)

お子さんの個性をみんなで理解し、みんなで育てていきましょう！

この結果が絶対ではありません。調査時点での参考値としてご利用ください。